

2025年3月28日

2025 Virtus 世界陸上競技選手権日本代表選手選考基準について

日本パラ陸上競技連盟(知的)

2025年10月8日～15日にかけて「2025Virtus 世界選手権」(以下、本大会)が開催されます。日本パラ陸上競技連盟(以下、本連盟)は、2025年3月28日付「2025Virtus 世界選手権日本代表選手団編成方針(別紙)」等を受けて、下記のとおり選手選考(以下本選考)を行います。

記

1. 選考対象条件

- (1)～(5)を全て満たしていること。
 - (1) 本大会実施予定種目(以下実施種目)を選考対象とする。
 - II-1 100m,200m,400m,800m,1500m,3000m(女子のみ),5000m,10000m(男子のみ) 400mH(男子のみ)
3000mSC(男子のみ),走高跳,走幅跳,三段跳(男子のみ),砲丸投,円盤投,やり投,ハンマー投、リレー
 - II-2 100m,200m,400m,800m,1500m,走幅跳,砲丸投,やり投
 - (2) 日本パラ陸上競技連盟(知的)の会員であること。
 - (3) 2025年シーズンVirtus登録をし、ライセンスを取得していること。
新規Virtus登録申請者は、Virtusが指定する期日までにライセンスを取得していること。
 - (4) 2024年4月1日～2025年6月8日までに、実施種目の派遣標準記録(別紙)を突破していること。
対象の競技会は(公財)日本陸上競技連盟公認競技会もしくはWPA認可(公認)競技会とする。
 - (5) 2025年6月9日24:00迄に、2025Virtus世界陸上競技選手権推薦申請書(Googleフォーム)を完了した者。

※ 提出先：<https://docs.google.com/forms/d/1f12zUZGTzIW4SCL1xqF6EwU2-Dc0zhjUpv8WL26BAh8/edit>



2. 選考手順

- (1) 2024年4月1日～2025年6月8日の期間における記録で「2025Virtus 世界陸上競技選手権申請書」(Googleフォーム)を提出した者。
- (2) 同一種目(男女別)における推薦選手数は最大3名までとし、同一種目内の推薦申請が4名以上の場合、申請書内の資格記録上位者から推薦する。
- (3) エントリーは、一人2種目(リレーを除く)以内とする。
- (4) 同一種目内の推薦申請が4名以上の場合は、2025年度強化指定選手、育成強化指定選手、派遣標準記録突破選手のカテゴリー順に優先して選出する。同一カテゴリーの中では、申請書内の資格記録上位者から推薦する。
- (5) 派遣標準記録突破選手は、対象期間中は強化指定選手相当と認める。
- (6) 派遣選手の総数はリレー種目を含め最大12名とする。

- (7) 派遣候補選手が12名を超えた場合は、グローバルゲームスの大会記録に対する達成率の高い順に推薦する。
- (8) 派遣が決定した選手は、エントリー枠が残っている他の種目については、強化委員会が推薦した種目に限り、追加することができる。
- (9) (1)～(8)までの手順を経た上で、パラ種目のエントリー枠が残っている場合は、連盟の推薦により、クラス分け対象選手がパラ種目に出場する場合がある。
- (10) 「リレー」の派遣が決定した場合は、「2025JPA 選抜リレー運用規定」により選手を選考する。

3. 費用について

基本的に参加者による全額自己負担となります。状況に応じて、一部を連盟より補助する場合があります。

※近年の国際状況や急激な円安等の影響により、渡航滞在費が高騰していることをご理解ください。

4. その他

- (1) 本大会前に2025世界パラ陸上競技選手権大会(9月26日～10月5日)、アジアユースパラゲームズ(未定)が実施される。これらの大会へエントリーを希望する選手は、本大会参加について強化委員会と個々に協議の場を設ける。本大会の出場辞退をすることになると、他の選手の出場機会に関わるので、医学的事由以外での6月9日以降の出場辞退は認められない。
- (2) 代表選手は「誓約書」に署名し本連盟に誓約書を提出すること。提出しない者は選考を取り消す。またユニフォーム規程を順守すること。(日本代表ユニフォーム着用時の写真等は本連盟の許可なく使用できないので注意すること)
- (3) 代表選手は事前の代表合宿(日本ID選手権)及びオンライン会議の参加を義務付ける。参加できない場合は代表選手を取り消すことがある。詳細は後日公表する。
- (4) 本連盟の代表選手として不適切な行動のある場合は代表選手を取り消すことがある。
- (5) 大会までに病気や故障等の医学的な問題により、競技力を発揮できない事態が生じた場合や、アンチ・ドーピング規則違反、その他参加が不可能な状況が発生した選手について、強化委員会と医事委員会等で協議の上、代表を取り消すことがある。この場合選考委員会を通じて、理事会にて最終判断する。
- (6) 大会前にメダル授与対象外(ノンメダル)となった種目については、選手選考した後でも、派遣を中止することがある。
- (7) 本大会の参加資格および実施競技が変更されるなど、本選手選考について変更する必要がある場合は、本連盟ホームページで公表する。
- (8) 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後1週間以内に本連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は本連盟HPで公表する。

※代表合宿の宿舎予定(ホテルイルクド岐阜) <https://ilcredo.com/>

日本パラ陸上競技連盟事務局メールアドレス：id-kyoka@para-ath.org